

日本性科学会 ニュース

第27巻第1号

平成20年（2008年）3月

発行人：大川 玲子 印刷所：頼 絢 文 社

第37回性治療研修会

日 時 2008年5月11日（日）9：30～16：30
場 所 東京都港区西新橋3-25-8 TEL 03-3433-1111
受 講 料 会員 10,000円 一般 15,000円 学生 3,000円
問い合わせ先 日本性科学会事務局（月・水・金 10：00～13：00）
〒107-0062 港区南青山1-1-1 新青山ビル西館3階 長谷クリニック内
TEL 03-3475-1780 FAX 03-3475-1789

プログラム

9：30～9：35 開会の挨拶 日本性科学会理事長 大川 玲子
9：35～10：20 GID 性別適合手術を受けるものの周術期ケア 慶応大学医学部形成外科非常勤講師 GID 学会理事 高松 亜子
10：20～11：05 生殖補助医療における倫理と法 梶山女学園大学現代マネジメント学部講師 梅澤 彩
11：05～11：15 休 憩
11：15～12：00 男性の健康とテストステロン 帝京大学医学部泌尿器科講師 安田 弥子
12：00～13：30 昼 休 み（13：00～13：30 日本性科学会総会）
13：40～16：20 認知行動療法の基礎と性治療への応用 埼玉医科大学かわごえクリニック神経精神科講師 塚田 攻
13：40～14：55 認知行動療法の基礎
14：55～15：10 休 憩
15：10～16：20 性治療への応用（症例を通して学ぶ）
症例提供 あべメンタルクリニック院長 阿部 輝夫
日赤医療センター臨床心理士 金子 和子
16：20～16：30 閉会の挨拶 日本性科学会副理事長 阿部 輝夫

第28回日本性科学会／第10回性科学セミナーのご案内

第28回日本性科学会／第10回性科学セミナーを下記のとおり予定しております。皆様奮って御参加下さいませようご案内申し上げます。

会 期 2008年10月4日（土）13：00～17：00 第10回性科学セミナー
10月5日（日）9：00～16：00 第28回日本性科学会学術集会
会 場 芝蘭会館稲盛ホール 京都市左京区吉田近衛町京都大学医学部構内 Tel：075-753-9336
学会長 菅沼信彦（京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻教授）

メインテーマ 「男と女の間には…」 国際日本文化研究センター教授 井上 章一 先生
特別講演I 性欲の文化史・社会史（仮題）
特別講演II 未定
会 長 講 演 男と女の間には…インターセックス ～30年間の医学的自分史～
シンポジウム 「マイノリティにおけるセクシャリティ」
・ターナー女性のセクシャリティ 亀田 知美
・性同一性障害者のセクシャリティ 針間 克己
・ホモセクシャル（ゲイ）のセクシャリティ 日高 庸晴
・未定

一般演題締切 2008年6月30日 400字以内の要旨を e-mail にて下記宛にお送り下さい。
e-mail アドレス：jsss28@hs.med.kyoto-u.ac.jp

【問い合わせ先】 〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町53

京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻家族健康看護学講座内

第28回日本性科学会事務局 事務局代表 Tel/Fax：075-751-3971（担当：山口，清川）

学会長直通 Tel/Fax：075-751-3912

Vol. 27	日本性科学会
JG. 1	〒107-0062 東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル西館3F 長谷クリニック内 TEL 03(3475)1780 FAX 03(3475)1789

不妊を主訴に受診された挿入障害症例の検討

立川相互病院産婦人科 佐藤 典子

不妊外来を受診される方の中には、性機能に問題を抱えておられる方が少なからず見受けられる。「妊娠希望」が前面に出てくるため、私の外来では性治療はなおざりになり、人工授精で妊娠の目的を達成させることのみに関心が向きがちであった。このような症例を提示し、会員の先生方からご意見をいただいた。

【症例】

Aさん

29歳時、不正出血で受診。「性交経験あり」と問診票に記載あるも、SSクスコ腔鏡挿入不可で、子宮癌検診せず帰宅。31歳で結婚。33歳時無月経で受診、妊娠反応陰性のため、内診せず。35歳時、不妊3年で他院受診。スクリーニング検査で異常なく原因不明不妊として、当院へ紹介された。問診票には「性生活月6回あり」と記載あるも挿入は成功していないと話された。経腔エコーはやや困難であった。精液腔内注入4回試みたが、腔の緊張が強く、注射器を抜き取ると同時に精液も腔から流出してしまった。鎮静剤使用下の子宮腔内人工授精に切り替え、3回目で妊娠に至った。28時間の難産であったが、経腔分娩(吸引分娩)できた。40歳2人目希望で受診。夫の指挿入と擬似性交は可能らしい。診察時、緊張は強く、開脚がかなり困難である。

問題点) 性交経験あり、との記載があったので、当初挿入障害を想定していなかった。診察所見では、ワギニズムスはなく、開脚を強く拒むことによる挿入困難に思われた。

Bさん

22歳時、過長月経を主訴に当科初診。未婚、性交歴なし。内診は困難で、以後は、経腹エコーと基礎体温で管理。無排卵症で、断続的に通院治療。28歳で結婚。この直前にカンジダ腔炎になり、腔鏡診施行。緊張は強かったが、検体採取は可能であった。排卵障害の治療は継続したが、積極的な挙児希望がなかったので、卵胞発育チェックやフナーテストを提案していなかった。この間、挿入障害についての相談は一切なく、31歳で一旦通院は自己中断された。34歳時不正出血で受診。この際、初めて、ペニスの挿入が困難であることを話された。子宮癌検診は一応可能であった。夫の勃起障害はないが、本人が痛くて無理とのこと。腔は柔らかくてのびるが処女膜が硬い。1指は挿入可。診察中、緊張強く発汗がひどい。麻酔下に処女膜切開を施行し、医師の指2本楽々挿入でき、経腔エコーも可能になった。夫の指は挿入可能になったがペニス挿入は不可で、翌年(35歳)年齢的に妊娠を優先したい希望が出され、腔内授精1回、鎮静剤使用下子宮腔内人工授精の4回目で妊娠。妊娠後期の内診には問題なかった。38週、児頭骨盤不均衡の診断で帝王切開。その後受診なく、以後の性生活については情報なし。

問題点) 結婚前の当科での診察が、トラウマになった可能性がある。通院中であつたにも拘わらず、性交障害があることを長い間、聞き出せていなかった点。「処女膜切開で物理的に腔を治療すれば早期に解決が見込める」と、主治医も本人も安易に考えていたため、手術後半年で自然妊娠をあきらめる結果となった。

【反省点・討議事項】

不妊症カップルには、性の問題を積極的に問診し、話しやすい雰囲気をつくること。不妊が主訴であっても、すぐ人工授精を提案するのではなく、性治療も提案してみる。年齢的な問題があれば、不妊治療と性治療を平行して進めること。時間をかけて挿入に成功すれば、逆戻りはない。経腔分娩できてもペニス挿入可能とは限らない。ひ

その他、一般的にカップルの性交回数が少ないこと、結婚年齢の上昇に伴い性治療や不妊治療を希望する方たちが高齢化してきた点も問題として挙げられた。

【補足】

フナーテスト(性交後の子宮頸管内精子検査)は、頸管因子や排卵日の評価、腔内射精の証明、免疫性不妊のスクリーニングに役立つ、簡易な検査である。

【不妊と性】

今回、挿入障害が不妊の原因であった症例を取り上げましたが、最近、不妊に続発する性機能障害もあるように感じています。今後、不妊治療に性の観点も積極的に取り入れていかれるように研鑽していきたいと思います。ご指導をよろしくお願いいたします。

若桑みどり氏の死を悼む

第26回日本性科学会学術集会 会長 村 口 喜 代

若桑氏は一見「オバサン風」でどこにでも居そうな方でした。第26回日本性科学会学術集会の特別講演の依頼で若桑氏を東京の「ジェンダー文化研究所」に尋ねたとき、Tシャツ（西洋絵画に登場する人物が並んでプリントされた）姿で私と夫を迎えてくれたときのことが今でも鮮明に蘇る。以前からの知己の人だったように1時間半くらい夢中に会話をさせていただいたことが懐かしい。

特別講演（市民公開講座）「西洋美術史に見るジェンダーとセクシュアリティ」は300名もの一般市民の参加があり、仙台は「若桑フィーバー」に沸きかえった。これがきっかけで、若桑氏は昨年仙台に4回も訪れることとなった。企画第2弾として、若桑みどり「西洋美術史に見るジェンダーとセクシュアリティ」連続講座（第1回：ルネッサンスはどのように女性を表現したか—産む機械としての女性像— 第2回「近代絵画の中の女性—家族と国家の中の女性— 第3回「現代美術の深淵—ヌードと帝国主義—」）を開催し、9月1日に3回目を終えた。若桑氏自身もこの講演を準備する中で、本を出したいと口にするほどの熱の入れようとなり、もう1回「日本絵画史とジェンダー…」講演を追加し、…「出版記念パーティー」と話は盛り上がった。受講者は毎回100名を超え、まさに「ジェンダー万歳」の状況となった。さらに、若桑氏はその直後9月8日に東北大学医学部保健学科の企画で再び来仙し、「母性はどのように構築されてきたか—母性神話の歴史と理論」で講演された。そして、その直後10月3日の訃報が走ったのだ。誠に残念の一語に尽きる。



あまりに強烈な大きな存在となった若桑氏への思い、何か大きな力？に促されるままに、学会の幹事会と重なった翌4日に夫と二人で若桑宅を弔問した。山ほどの本に囲まれて、若桑氏は安らかな寝顔で床に臥せていらした。同居していた長男の比織氏が「戦場だったこの書齋が、母が一番安らぐ場です…」初対面にもかかわらず、若桑氏宅に1時間半も滞在し、若桑氏が唯一手元に置いて大切にしていたという芸大油絵科時代に描いた「自画像」（左絵）を見せていただき、子育て時代の研究生活のご苦労など伺った。若桑氏は家族を大切に生きた普通の人であり、「市民こそが歴史の主人公」を信念に生きた貴重な国際的ジェンダー美術史研究者であった…、その実像を目の当たりにした思いであった。

心よりご冥福をお祈り申し上げます。

「西洋美術史に見るジェンダーとセクシュアリティ」

市民公開講座および連続講座

すべてDVDに収録してあります。ご希望の方はご連絡ください。

市民公開講座の分：2,000円（DVD 1枚） 連続講座の分：各回4,000円（各回DVD2枚）

（※いずれも詳細な抄録付です）

【申し込み先】 e-mail：26th-jsss@muraguchikiyo-wclinic.or.jp

FAX：022-292-0167

第10回アジア・オセアニア性科学会 (AOCS) のお知らせ

2年ごとに開催されるAOCSは、本年10月16日から20日の日程で、中国は北京で開催されます。会長は中国性学会会長のTiannin Xu（徐天民）、学会テーマはSexual Health and Harmonyです。北京オリンピックの後の開催のため、市街や施設は快適であるとは、主催者の弁です。

発表抄録の提出をはじめ、詳細は <http://www.sexo-beijing.com/yw/index.htm> をごらん下さい。

また近々日本性科学連合 (JFS) が学会ツアーを企画しますので、そちらに参加されるのも便利かと存じます。みなさまの御参加をお待ちしております。

（文責 大川）

2008・2009年度 日本性科学会理事選挙

この度の理事選挙(全国1ブロック)において、下記のとおり立候補の届け出がありました。
(受付け順)

村口 喜代	石津 宏	石河 修	野末 源一	武田 敏
阿部 輝夫	大川 玲子	塚田 攻	永井 敦	亀谷 謙

それぞれの立候補者について、立候補者資格要件(5名の推薦人、入会后3年以上)をチェックし、すべて適格でありました。

また、立候補者数が定員の枠内でありますので、無投票で全員を当選者と決定しました。

2008年3月6日

日本性科学会 選挙管理委員会

委員	本 多	洋 ㊟
	長 田	尚 夫 ㊟
	針 間	克 己 ㊟
	本 郷	元 夫 ㊟

資格認定委員会より

認定委員会委員長 阿部 輝夫

1997年資格認定を開始して初めてセックス・セラピスト、セックス・カウンセラーの資格を取得された先生方の2回目の更新が今年に行われます。今後より多くの先生に資格を取得して頂く為、理事会において討議、検討した結果、以下のように資格認定規定(学会雑誌vol.1掲載)を改定致しました。新規定は2008年度の資格認定より施行されます。

今後、多くの資格認定への応募を期待しています。

改定前

- 第4条1. 本学会の会員であり、かつ会員歴が引き続き5年以上の者。
第4条3. 本学会が主催する「研修会」に4回以上出席した者。
第5条3. 本学会が主催する「研修会」に4回以上出席した者。
第7条 資格認定を申請するものは、所定の申請書、証明書等にケースレポート(400字詰め原稿用紙30枚程度、ただし、ワープロによるA4用紙も使用可)及び審査料を添えて、資格認定委員会宛てに申請する。ケースレポートの内容は、申請書類の業績に記載される論文等とは重複しない1～2例の事例を含むものとする。

改定後

- 第4条1. 本学会の会員であり、かつ会員歴が引き続き3年以上の者。
第4条3. 本学会が主催する「研修会」に3年以上出席した者。
第5条3. 本学会が主催する「研修会」に3年以上出席した者。
第7条 資格認定を申請するものは、所定の申請書、証明書等にケースレポート(4000字前後のケース2例をワープロ印字にて)及び審査料を添えて、資格認定委員会宛てに申請する。ケースレポートの内容は、申請書類の業績に記載される論文等とは重複しないものとする。

2008年度資格更新該当者氏名

セックス・カウンセラー

山崎 高明・廣井 正彦・石津 宏・長池 博子・島 典子・佐藤 ち江
亀谷 謙・山中 京子・林田 昇平・中條 泰行

セックス・セラピスト

長田 尚夫・山崎 高明・亀谷 謙・大川 玲子・村口 喜代・石津 宏
金子 和子・渡辺 景子・長池 博子・西 丈則・島本 雅典・石田 雅己
針間 克己・山中 京子・林田 昇平・森 泰美・石河 修

年会費変更(値下げ)のお知らせ

日本性科学会の年会費は、学会立ち上げ以来1万5千円でしたが、昨年の総会決議を経て、次年(2008年)度より1万2千円に値下げします。また学生会費を5千円とします。なお、理事、幹事の年会費は従来どおりです。これはひとえに会員を増やして本会を活性化するため、学会の財政はむしろ逼迫しております。本会をより魅力的なものとし、会員増加につながりますよう、みなさまの御協力をお願いいたします。

2008年3月

日本性科学会理事長 大川 玲子

※学生の方は学生証のコピーを事務局へお送りください。

訃報…石濱淳美先生(小山市民病院元院長)が2008年3月3日ご逝去されました。先生には日本性科学会の前身である日本セックス・カウンセラー・セラピスト協会の副会長として、また学会の名誉会員として、永年学会発展のために多大なるご尽力を賜りました。ここに謹しんでご冥福をお祈り申し上げます。